

令和 6 年度

沖縄振興特別推進交付金事業について

---

令和 5 年 8 月



# 令和6年度沖縄振興特別推進交付金事業

R6要望額：**571億円**（対前年度 **+181億円**）

## ソフト交付金全体

R5：390.5億円 → R6：**571.0**億円

**+180.5億円**  
(+46.2%)

**将来像1** 沖縄らしい自然と歴史、伝統、文化を大切にする島を目指して  
「環境・脱炭素」「文化継承・創造」「首里城復興・まちづくり」

R5：24.3億円 → R6：**33.7**億円 (+9.4億円(+38.7%))

**将来像2** 心豊かで、安全・安心に暮らせる島を目指して  
「子どもの貧困・子育て」「健康長寿・保健医療」「離島振興（定住条件整備）」  
「安全・安心な社会」

R5：65.8億円 → R6：**117.0**億円 (+51.2億円(+77.8%))

### 市町村事業

R5：176.0億円 → R6：**260.0**億円 (+84億円(+47.7%))

**将来像3** 希望と活力にあふれる豊かな島を目指して

「『稼ぐ力』の強化」「観光関連産業」「情報通信」  
「新リーディング産業」「農林水産業の振興」  
「製造業・中小企業の振興」「離島振興(産業振興)」「雇用対策」

R5：107.7億円 → R6：**137.8**億円  
(+30.1億円(+27.9%))

**将来像4** 世界に開かれた交流と共生の島を目指して

「交流・共生」  
(+2.1億円(+35.6%))

R5：5.9億円 → R6：**8.0**億円

**将来像5** 多様な能力を発揮し、未来を拓く島を目指して

「人材育成」  
(+3.7億円(+34.3%))

R5：10.8億円 → R6：**14.5**億円

ソフト交付金全体のうち

## 投資継続・負担的事業

※本県の特殊性に起因する不利性などから生じる課題に対応する事業

R5：84.2億円 → R6：**110.8**億円

**+26.6億円**  
(+31.6%)

左記に加え、  
**新たなニーズが**  
**33.8億円**

大東地区情報通信基盤整備推進事業  
沖縄離島住民等交通コスト負担軽減事業  
県立病院医師確保支援事業  
含蜜糖振興対策事業  
農林水産物流通条件不利性解消事業 など計9事業

左記9事業 +

特定駐留軍用地等内土地取得事業	28.1億円
離島航路運航安定化支援事業	4.4億円
超高速ブロードバンド環境整備促進事業	1.3億円

※ 四捨五入を行っているため、合計が一致しないことがある。

# 県事業 前年度比較 (将来像別)

分野	R5当初 予算額 (国庫へ-ス)	R6 要望額 (国庫へ-ス)	R5比	
			増加額	増加率
1 将来像 1	24.3	33.7	9.4	38.7%
2 将来像 2	65.8	117.0	51.2	77.8%
3 将来像 3	107.7	137.8	30.1	27.9%
4 将来像 4	5.9	8.0	2.1	35.6%
5 将来像 5	10.8	14.5	3.7	34.3%
合計	214.5	311.0	96.5	45.0%

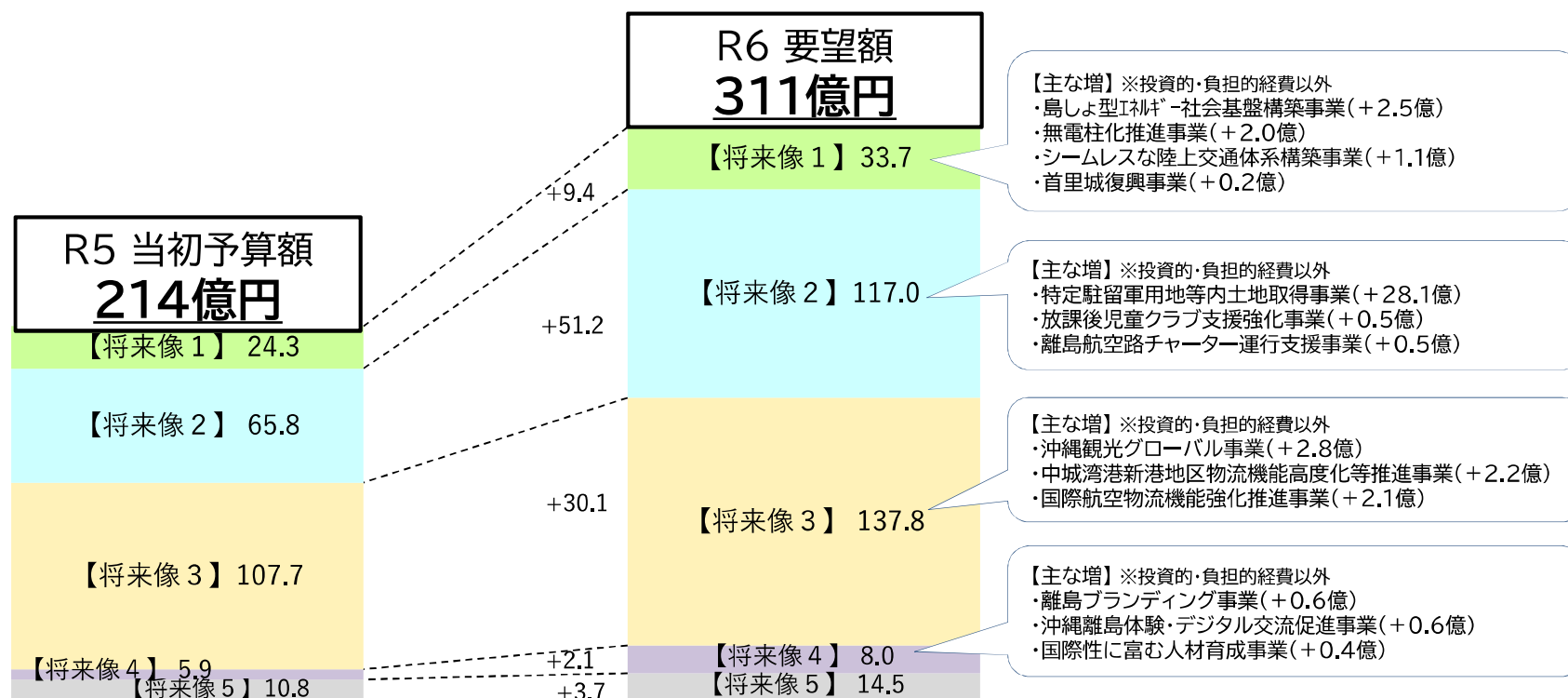
**将来像1** 沖縄らしい自然と歴史、伝統、文化を大切にする島を目指して  
「環境・脱炭素」「文化継承・創造」「首里城復興・まちづくり」

**将来像2** 心豊かで、安全・安心に暮らせる島を目指して  
「子どもの貧困・子育て」「健康長寿・保健医療」「離島振興（定住条件整備）」  
「安全・安心な社会」

**将来像3** 希望と活力にあふれる豊かな島を目指して  
「『稼ぐ力』の強化」「観光関連産業」「情報通信」「新リーディング産業」  
「農林水産業の振興」「製造業・中小企業の振興」「離島振興（産業振興）」「雇用対策」

**将来像4** 世界に開かれた交流と共生の島を目指して  
「交流・共生」

**将来像5** 多様な能力を発揮し、未来を拓く島を目指して  
「人材育成」



# ソフト交付金の主な活用事例

## (減額による影響が懸念される主な事業)

- 県・市町村においては、ソフト交付金を活用し、離島条件不利性等の沖縄の特殊事情から派生する固有課題や貧困対策、観光振興などに、県民や経済界など幅広い層と連携し全力で取り組んでいるところ。
- しかしながら、ソフト交付金は平成26年度をピークに減少傾向が続いており、今後も減少が続けば、重要性が増している各種課題への取組にさらなる支障をきたすこととなる。

(具体的な例) ※下記は支障をきたす取組の主なものであり、全てを記載したものではない

将来像1

### 環境・脱炭素

- 島しょ型エネルギー社会基盤構築事業 (R5: 4.3億)
- 【事業概要】  
本県に適した再エネ活用技術や火力発電の脱炭素化技術等のクリーンエネルギー導入拡大を促進するため、民間事業者が行う太陽光発電事業等に対する導入支援や地域資源の利活用促進に向けた実証事業等を実施する。
- 【実施内容 (R5)】  
・再エネ設備導入への補助(離島)250世帯相当  
・バスマス等利活用実証事業への補助 4社等

将来像5

### 人材育成

- 校内自立支援室事業 (R5: 1.2億)
- 【事業概要】  
県内小中学校校内にある空き教室等を活用し、当事業により配置する学習支援員及び教職員が、不登校児童生徒等に対し、多様な学習の機会を確保し、児童生徒の社会的自立を促す。
- 【実施内容 (R5)】  
・12市町村 44校  
(公立小学校数257校、中学校数138校)

将来像2

### 子どもの貧困・子育て

- 子育て総合支援事業 (R5: 4.4億)
- 【事業概要】  
生活困窮世帯の小中高校生に対する学習支援等を実施し、将来的な貧困の連鎖の防止を図る。
- 【実施内容 (R5)】  
・24市町村 33教室  
・支援する児童生徒数 1,300人
- 放課後児童クラブ強化支援事業 (R5: 3.2億)
- 【事業概要】  
県内放課後児童クラブの量・質の拡充及び利用料低減を進めて、登録児童数増を図るため、市町村と連携して、公的施設活用放課後児童クラブの整備及び民間クラブの環境改善に対する支援を行う。
- 【実施内容 (R5)】  
・公的施設活用児童クラブ整備支援 4市町村 4施設 (244校区中84校区整備済)  
・民間施設活用児童クラブ賃借料支援 14市町村 109施設 (申請施設数)  
・民間施設活用児童クラブ改修修繕支援 5市町村 13施設 (築10年以上の施設252施設中65施設修繕支援済)

将来像3

### 「稼ぐ力」の強化

- 国際航空物流機能強化推進事業 (R5: 5.1億)
- 【事業概要】  
本県の地理的特性を活かした国際物流拠点の形成に向け沖縄から海外へ輸出する貨物量の増加や国際食品商談会の開催支援に取り組むと共に那覇空港への国際航空便の復便・就航促進や貨物上屋の機能強化等に取り組む。
- 【実施内容 (R5)】  
・航空コンテナスペース利用促進 海外7地域  
・貨物上屋家賃補助 2社等

将来像3

### 観光関連産業

- 沖縄観光グローバル事業 (R5: 5.0億)
- 【事業概要】  
国際観光地としての基礎的需要の創出と更なる観光の質の向上に向けて、航空路線の誘致・拡充と連動した、戦略的プロモーションの展開、富裕層に特化したプロモーション等を実施し、観光客数等の増加を図る。
- 【実施内容 (R5)】  
・プロモーション活動 14地域  
・地上ハンドリング費用支援 4路線(便数:364)等

# 令和6年度沖縄振興特別推進交付金事業について

**R6要望額 571億円**

沖縄県は「新・沖縄21世紀ビジョン基本計画」を策定しており（令和4年5月15日）、同計画では、本土復帰からこれまで50年間の沖縄振興の成果と課題等を踏まえ、本県の自主性と主体性の下、「沖縄21世紀ビジョン」に掲げる県民全体で共有する沖縄の将来像の実現と固有課題の解決を図り、本県の自立的発展と県民一人ひとりが豊かさを実感できる社会の実現を目標としております。

同計画の実現に向けて、令和6年度に取り組むべき沖縄振興特別推進交付金事業について、環境・脱炭素、観光、情報通信・新リーディング産業、農林水産業、人材育成など分野ごとにとりまとめました。本県の実情に応じて、県及び市町村の自主的な選択に基づき、沖縄の振興に資する事業を着実に展開してまいります。

将来像1	沖縄らしい自然と歴史、伝統、文化を大切にす る島を目指して	将来像3	希望と活力にあふれる豊かな島を目指して
① 環境・脱炭素	12事業 21.7億円	⑦ 「稼ぐ力」の強化	20事業 19.7億円
② 文化継承・創造	13事業 6.6億円	⑧ 観光関連産業	28事業 28.0億円
③ 首里城復興・まちづくり	3事業 5.4億円	⑨ 情報通信・新リーディング産業	15事業 11.7億円
将来像2	心豊かで、安全・安心に暮らせる島を目指して	⑩ 中小・製造業の振興	5事業 2.1億円
④ 子どもの貧困・子育て	10事業 22.0億円	⑪ 農林水産業の振興	33事業 70.8億円
⑤ 健康長寿・保健医療	6事業 1.9億円	⑫ 雇用対策	8事業 3.9億円
⑥ 離島振興（定住条件整備）	14事業 63.6億円	⑬ 離島振興（産業振興）	2事業 1.6億円
⑮ 安全・安心な社会	7事業 29.5億円	将来像5	多様な能力を発揮し、未来を拓く島を目指して
将来像4	世界に開かれた交流と共生の島を目指して	⑭ 人材育成	19事業 14.5億円
⑬ 交流・共生	12事業 8.0億円	市町村事業	789事業 260.0億円



# 令和6年度沖縄振興特別推進交付金(ソフト交付金)事業について

## ① 環境・脱炭素



R6要望額：21.7億円

- 持続可能な脱炭素社会の構築に向けて再生可能エネルギー等のクリーンなエネルギーの導入促進等に取り組み、世界に誇れる島しょ型環境モデル地域の形成を目指します。
- 多くの固有種や希少種が生息・生育する生物多様性に富んだ豊かな自然環境を次世代に継承するため、自然環境の保全・再生・継承及び持続可能な利用を目指します。
- 沖縄固有の海洋環境の保全と経済活動が調和した持続可能な海洋共生社会の構築を目指します。

## 主な事業

- ① 島しょ型エネルギー社会基盤構築事業（4.3億→6.8億）
- ② 外来種対策事業（3.5億→3.9億）
- ③ サンゴ礁保全・再生総合対策事業（0.6億→0.9億）
- ④ 島しょ型資源循環社会構築事業（0.4億→0.8億）

<市町村>世界自然遺産や海洋自然の環境保全、普及啓発等に関する取組を実施

## 主な増減理由

- ・ 脱炭素社会の構築に向け、離島における再エネ導入拡大を目指す取組の拡充や、資源循環社会構築に向けたモデル事業等を新たに実施
- ・ 自然環境の保全等については、外来種の捕獲強化や効果的な防除手段の開発、オニヒトデ対策のための情報発信ツールの検討等、豊かな自然環境を次世代に継承するための取組を新たに実施



# 令和6年度沖縄振興特別推進交付金(ソフト交付金)事業について

## ② 文化継承・創造



R6要望額：6.6億円

- 本県の地理的特性や歴史過程を経て醸成された独自の伝統文化の継承とともに、多様性と普遍性が共存する新たな文化芸術が創造され、多様な担い手が活躍できる様々な機会及び場が創出されることで、県民の喜びや誇りとし、世界を魅了する沖縄文化の更なる発展を目指します。
- 沖縄文化の継承・発展・普及、文化芸術の振興と文化芸術を支える環境づくり、沖縄空手の保存・継承・発展及び伝統工芸の振興に取り組みます。

## 主な事業

- ① 琉球王国文化遺産集積・再興事業 (0.1億円→1.0億円)
- ② 沖縄県空手振興事業 (0.9億円→1.0億円)
- ③ 琉球政府関係文書デジタル・アーカイブ事業 (0.9億円→0.9億円)
- ④ 沖縄空手世界大会開催事業 (0.3億円→0.7億円)
- ⑤ しまくとぅば普及継承事業 (0.6億円→0.7億円)

<市町村>独自の伝統文化の保存・継承、文化資源を発信、活用する拠点施設の整備等に関する取組を実施

## 主な増減理由

- ・ 琉球王国の崩壊や先の大戦で破壊された文化財の模造復元品の製作とその製作過程で得られた手わざ及び知見を琉球王国文化として発信するため、新たに35件の模造復元製作を開始
- ・ 第2期沖縄空手振興ビジョンロードマップの実現に向け、第2回沖縄空手少年少女世界大会本大会を開催

